

破天荒

教宣部

5092 号

2020 年
10 月 15 日

化学一般京滋地本
全竹中労働組合

一昨日の13日(火)に秋闘2次団交を行いました。今回は3項目に絞って交渉、誠実な返答が少なく、思わず声が大きくなりがちな交渉でした。

破棄された協約の復活

上手くいっていないなら問題だが、現状上手くいっているの
で復活はしない。

組合事務所/団交を東野に

四ノ宮まで作業をしにいくのは大変、東野にパソコン・プリンタ、資料を置く場所を設けられないか。また打合せをする場所もない。次回に検討した結果を報告して下さい。

休日増

【組】毎日十五分延長して年間労働時間を同じにして、休日を増やす要求なのに、なぜ3条件「月3日の病欠廃止」「医療費補助を廃止し全額予防医療費とする」「一時金査定の導入」をのまなければ検討できないか。

【会】会社は総労働条件を重視している。確かに労働時間時間だけみれば同じだが、病欠取得で一日の労働時間七・五時間が七・四五時間、有給

も5日取得が法令化されている。医療費補助は病気をしている人に偏る。エンジンでは医療費補助はないが予防医療として脳ドッグが実施されている。エンジでは査定幅は土0.2。

【組】今まで総労働時間を重視していると言っていたが、今回は総労働条件を重視し、その中に時間もあると、都合のいいところで発言内容を変えるのは不誠実だ。

次年度のカレンダー

【会】年間休日一八日、夏季休暇四日のうち二日は固定の条件でカレンダーを決定します。

【組】夏季休暇四日は労働協約に書いてありますが二日固定は書いていません。過去の団交の経過を調査して交渉します。

冬季一時金臨大

10月21日(水) 四ノ宮食堂

2020年 秋闘2次団交 進 展 な し

